

カシマタウンライド プロジェクトのご共有

2024.12 | 本田技研工業株式会社

新事業開発部 先行企画ドメイン 大石俊介



自己紹介

名前：大石俊介

所属：本田技研工業株式会社 新事業開発部 先行企画ドメイン

業務：二輪・四輪・汎用の次の柱となる事業創出



【経歴】

2014年 飲料メーカー入社 九州地区熊本営業担当

2019年 マーケティング部ブランド担当 新規ブランド開発

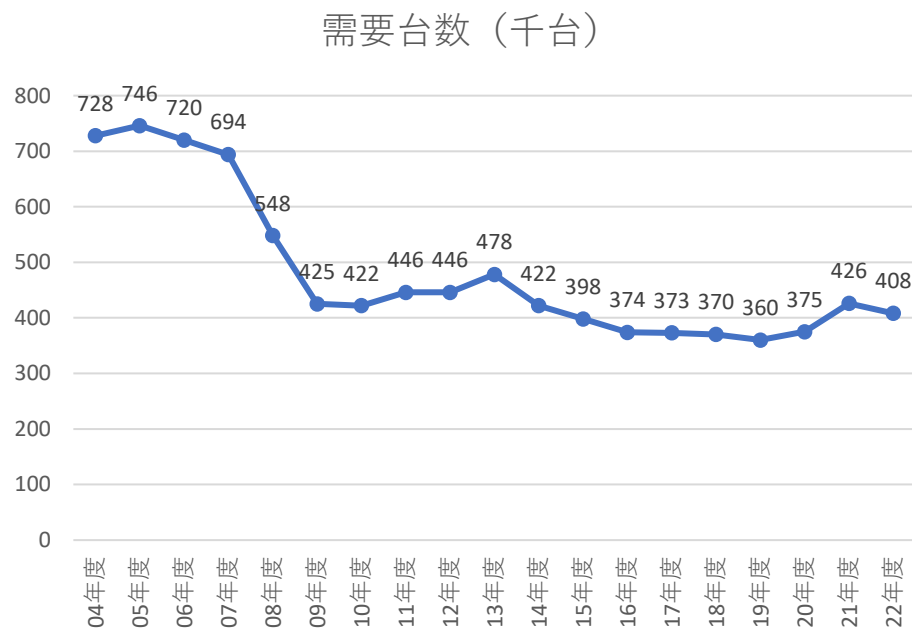
2020年 企画部新規事業開発室 兼務 マーケティング部

2022年8月 本田技研工業株式会社 入社

企画背景

二輪の業界課題

二輪の需要台数は低下傾向



2023年度二輪車市場動向調査（一般社団法人日本自動車工業会）より作成

厳しさが増すバイク
販売店の経営環境



モノ売りに依存するモデルからの脱却が求められる

▶ Hondaのカーボンニュートラルの取り組み



2050年にカーボンニュートラル/事故ゼロを目指す
2040年までに四輪はグローバルでZEV化する

二輪も電動車ラインナップを拡充する



二輪・四輪含めてEVモビリティ普及を目指している
二輪においてはまずは原付カテゴリーから順次商品展開

> バイクの価値

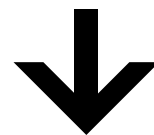
自動車

車に比べると快適ではない。

自転車

自転車に比べると手軽ではない。

でも、バイクは
車よりも直に景色を感じ取ることができる。
自転車よりも遠くに行ける。



走る土地の魅力を直に感じ、
そして自由に廻ることができるモビリティ

カシマタウンライドについて

➤ KX様との連携の経緯

アントラーズサポーターに鹿行エリアの魅力を伝えたいが
交通網の課題があり、試合観戦だけで帰ってしまう

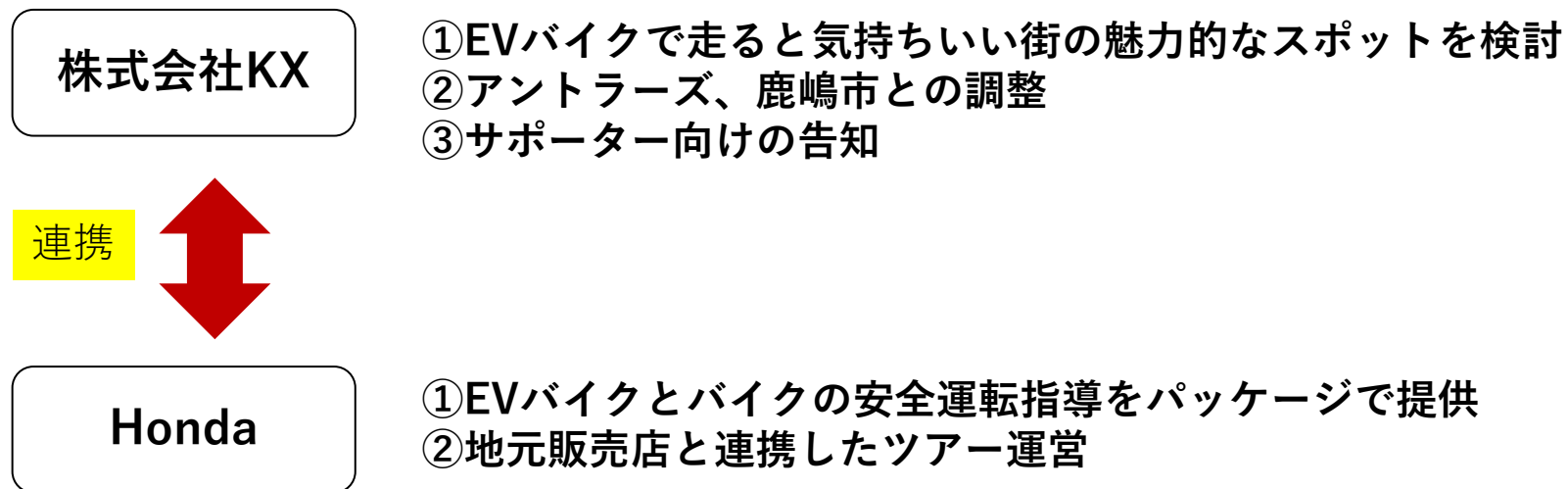


原付ならではの機動力と静寂性を併せ持つEVバイクは
走る土地の魅力を直に感じ、自由に廻れるモビリティ



試合前後にサポーターが鹿行エリアを周遊したくなる
モビリティサービスを提供できないか？

> 本企画の座組



それぞれの組織の特徴を活かし、役割分担。スムーズに企画を実現。

11月11日・12日開催！

試合前後にEVバイクで街を周遊！

カシマの秋を堪能しよう！

カシマタウンライド

KASHIMA TOWN RIDE

主催：株式会社KX 協力：本田技研工業株式会社

カシマの魅力を体験「ちょい乗りEVバイクツアー」

カシマタウンライドの流れ

1. 予約



ネットから予約

2. 集合



地元の販売店へ
集合・受付

3. 運転講習



Honda認定の安全指導員
によるレクチャー

4. TOWN RIDE



安全指導員と
穴場スポットをライド!

5. ゴール



特設ブースで
参加者と思い出に浸ろう

試合観戦前後に地域の魅力を体験できるEVバイクツアー
Honda認定ガイドがインカムを使ってカシマの街を案内。

カシマタウンライドの学びを活かしたチャレンジ



知る人ぞ知る地域のスポットを周遊する価値は高く。新たな取り組みを実施中。

HONDA
The Power of Dreams